

気管支鏡検査受けられる方へ ～入院から退院まで～









氏名 () 様 検査日 年 月 日

担当医師 () 担当看護師 ()

オリエンテーション実施看護師 ()

目標：気管支鏡検査への不安や苦痛が最小限にとどまり、合併症を起こすことなく退院できる

- 看護計画
- # 1 検査や処置への不安が最小限になるよう、十分説明を行います
 - # 2 検査後に異常があった場合、早期に発見できるように観察を行います
 - # 3 検査後の安静などによる苦痛が最小限になり、不安なく退院できるよう説明を行います

	入院日 (/ /)			退院日 (/ /)
	検査前	検査中	検査後	
説明と診察	<ul style="list-style-type: none"> 入院オリエンテーション 入院療養計画書の説明と同意 検査について説明 主治医の診察があります 			<ul style="list-style-type: none"> 主治医の診察後問題なければ退院(午前中のうちに退院可能です)
検査・処置	<ul style="list-style-type: none"> 身長、体重測定 採血、レントゲン、心電図など(医師から指示があった検査) 40分前 喘息のある方は喘息予防の吸入をします。 30分前 点滴を開始します1。 喉の麻酔の吸入をします。 検査室へ行く前に筋肉注射をします。(唾液の分泌を抑えるお薬と不安を抑えるお薬です。どちらかのみの場合もあります。) 時間になれば車椅子で検査室へ向かいます。 	<ul style="list-style-type: none"> 喉からカメラを通し、肺の組織の一部を取ったり、観察をする検査です。 スプレーで喉の麻酔をします。 入れ歯、メガネ、指輪、ブラジャーなど金属の付いているものは検査前に外します。 マウスピース、心電図、血圧計を付けて検査します。 必要時は酸素吸入をします。 検査は30分程度で終わります。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査後、胸のレントゲンを撮り、病室へ戻ります。 帰室後必要に応じて酸素吸入をします。 熱が出ることもあります。その際には熱を下げる薬を使用します。 <p>★看護師は酸素の値や呼吸の状態、発熱など観察を行い、医師の指示に従い対応を行います。体調に変化があればいつでもお伝えください。できる限り苦痛のないよう援助します。</p> <p>※痰に血が混じったり、喉の違和感がある場合もありますが、検査後の一時的なものなので心配はいりません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 点滴の針を取ってから退院 
安静と活動	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 		<ul style="list-style-type: none"> 2時間臥床し安静です。2時間後、制限なしになります。 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 
検温	<ul style="list-style-type: none"> 入院時と検査前に行います。 		<ul style="list-style-type: none"> 帰室時と2時間後、4時間後に検温をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 起床後検温をします。 
食事	<ul style="list-style-type: none"> 昼食は摂取できません。 		<ul style="list-style-type: none"> 検査から約2時間後に飲水テストを行い、むせなどがなければ夕食から普段通り摂取できます。 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 
内服	<ul style="list-style-type: none"> 必要なお薬は内服していただきます。 中止の指示がある薬は内服しないでください。 		<ul style="list-style-type: none"> 普段通り内服を行ってください 入院前から中止していたお薬があれば再開の時期をお知らせします。それまでは内服しないでください。 	<ul style="list-style-type: none"> 内服継続してください。 
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 		<ul style="list-style-type: none"> 検査後2時間は検査時の麻酔の効果で眠気が続くため、トイレへ行きたい場合はナースコールで看護師を呼んでください。看護師が付き添い転倒のないよう歩行を見守ります。 安静解除後は普段通り排泄できます。 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。
実施サイン				

*これは標準的な経過を示しています。経過次第で変更になることもあります。